



平成 20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20年 2月 6日

上場会社名 株式会社 クラレ 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 3405 URL <http://www.kuraray.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和久井 康明
 問合せ先責任者 (役職名) CSR本部長 (氏名) 吉野 博明 TEL (03) 6701-1078

(百万円未満切捨)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	308,653	7.4	35,403	23.8	32,646	24.4	20,083	34.7
19年3月期第3四半期	287,404	4.5	28,587	9.1	26,250	11.3	14,913	2.5
(参考) 19年3月期	385,284		40,220		36,546		22,412	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	56	38	56	25
19年3月期第3四半期	40	56	40	46
(参考) 19年3月期	60	95	60	80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	488,439	339,935	69.1	968 15
19年3月期第3四半期	490,115	351,118	71.1	948 23
(参考) 19年3月期	508,694	358,592	70.0	967 80

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	37,784	△ 28,239	△ 31,106	12,556
19年3月期第3四半期	24,086	△ 14,360	△ 6,506	31,616
(参考) 19年3月期	38,961	△ 28,936	△ 4,350	34,032

2. 配当の状況

基準日	1株あたり配当金		
	中間期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	8 50	10 00	18 50
20年3月期	11 00		22 00
20年3月期(予想)		11 00	

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

通期の連結業績予想につきましては、平成20年3月期中間決算発表時(平成19年10月30日)に発表した予想を変更しておりません。

4. その他

- | | |
|--|-----|
| (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) | : 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : 無 |

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)は原燃料価格高騰の影響が拡大し続け、非常に厳しい状況でしたが、価格改定やコストダウン等の対応策にクラレグループ全体を挙げて取り組みました。また、昨年10月1日より東京・大阪両証券取引所の当社株式の所属業種が「繊維製品」から「化学」に変更され、クラレグループはスペシャリティ化学企業として現在2年目を迎える中期経営計画「GS-21」(平成18年度～20年度)で掲げた重点課題に「果敢な実行」をもって取り組みました。これらの結果、当第3四半期の売上高は308,653百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は35,403百万円(同23.8%増)、経常利益は32,646百万円(同24.4%増)、四半期純利益は20,083百万円(同34.7%増)と増収・増益を達成しました。前年同期と比較した事業別の状況は以下の通りです。

化成品・樹脂

売上高は1,809億円(前年同期比17.4%増)、営業利益は364億円(同41.1%増)となりました。ポバールは、光学用ポバールフィルムが液晶TV、モニター等液晶ディスプレイの需要増により、売上を拡大しました。ポバール樹脂は需要が順調に拡大し、PVBフィルムは欧州での建築用途が好調に推移し売上を伸ばしました。また本年1月31日付でポバール樹脂生産会社POVAL ASIA PTE LTD. を完全子会社化しました。EVOH樹脂「エバール」は米国で原料調達先のプラントトラブルの影響を受けました。米国ガソリンタンク用途が低調でしたが食品包装用途が堅調に推移しました。メタクリル樹脂は汎用品分野は厳しい状況が続きましたが、導光体向け成形材料用途が好調に推移しました。イソブレン関連では熱可塑性エラストマー「セプトン」は欧米を中心に堅調に推移しました。ファインケミカルは引続き化粧品や農薬の中間体が国際的な競合激化の影響で厳しい状況が続きました。一部の化粧品事業については事業採算悪化のため本年3月末日をもって生産を停止することを決定しました。

繊維

売上高は781億円(前年同期比1.3%減)営業利益は51億円(同14.0%減)となりました。ビニロンはアスベスト代替のFRC(セメント補強材)用途の需要が好調に推移、更なる需要拡大に対応するため年産5,000トンの(本年12月稼働予定)の増設を決定しました。人工皮革「クラリーノ」は靴用途を中心に伸び悩みました。不織布はカウンタークロス、面ファスナーは工業資材向けが堅調でした。高強度繊維「ベクトラン」は米国を中心に堅調に推移しました。ポリエステルはスポーツ等得意分野を中心に堅調に推移しました。

機能材料・メディカル他

売上高は496億円(前年同期比8.5%減)営業利益は48億円(同15.8%減)となりました。メディカルは、歯科材料は欧米を中心に堅調に推移しました。透析事業は旭化成メディカル株式会社と昨年10月に事業統合しました。耐熱性ポリアミド樹脂「ジェネスタ」は電子材料向け用途で堅調に推移しました。エンジニアリング事業をはじめその他の関連事業は堅調に推移しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、流動資産の減少等により前年度末比203億円減の4,884億円となりました。負債は、前年度末比16億円減の1,485億円となりました。純資産は、前年度末比187億円減少し、3,399億円となりました。主な減少要因は自己株式の取得や配当であり、主な増加要因は四半期純利益によるものです。自己資本は3,373億円となり、自己資本比率は69.1%となりました。

連結財務諸表等

(1) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (19.4.1～ 19.12.31)	前第3四半期 (18.4.1～ 18.12.31)	増 減	前 期 (18.4.1～ 19.3.31)
I 売 上 高	308,653	287,404	21,249	385,284
II 売 上 原 価	218,302	205,714	12,587	275,885
売 上 総 利 益	90,351	81,690	8,661	109,398
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	54,948	53,102	1,845	69,178
営 業 利 益	35,403	28,587	6,816	40,220
IV 営 業 外 収 益				
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,691	1,081	610	1,939
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	9	59	△ 49	77
そ の 他 雑 収 益	986	575	410	812
営 業 外 収 益 計	2,688	1,716	972	2,829
V 営 業 外 費 用				
支 払 利 息	629	314	315	419
そ の 他 雑 損 失	4,815	3,739	1,076	6,084
営 業 外 費 用 計	5,445	4,053	1,392	6,503
経 常 利 益	32,646	26,250	6,396	36,546
VI 特 別 利 益				
投 資 有 価 証 券 売 却 益	228	507	△ 278	3,078
退 職 給 付 制 度 移 行 益	68	—	68	634
固 定 資 産 売 却 益	—	211	△ 211	3,746
特 別 利 益 計	297	718	△ 421	7,459
VII 特 別 損 失				
構 造 改 善 特 別 損 失	694	2,302	△ 1,607	5,802
減 損 損 失	194	—	194	1,658
固 定 資 産 廃 棄 損 失	223	421	△ 197	670
事 業 分 離 に お け る 移 転 損 失	88	—	88	—
投 資 有 価 証 券 評 価 損 失	—	—	—	292
特 別 損 失 計	1,202	2,723	△ 1,521	8,423
税金等調整前四半期(当期)純利益	31,741	24,245	7,496	35,582
法人税、住民税及び事業税	11,200	7,576	3,624	12,612
法 人 税 等 調 整 額	377	1,667	△ 1,290	443
法 人 税 等 計	11,578	9,243	2,334	13,055
少 数 株 主 損 益	(減算) 80	(減算) 88	7	(減算) 114
四 半 期 (当 期) 純 利 益	20,083	14,913	5,169	22,412

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

資 産 の 部				
科 目	当第3四半期 (19.12.31現在)	前 期 (19.3.31現在)	増 減	前第3四半期 (18.12.31現在)
(資 産)				
<u>I 流動資産</u>	<u>195,573</u>	<u>217,970</u>	<u>△ 22,396</u>	<u>214,210</u>
現金及び預金	13,376	22,924	△ 9,548	17,857
受取手形及び売掛金	95,197	96,186	△ 988	89,899
有 価 証 券	57	12,997	△ 12,940	17,798
たな卸資産	74,956	72,231	2,724	77,015
繰延税金資産	5,979	6,741	△ 761	5,368
そ の 他	6,719	7,781	△ 1,061	7,286
貸倒引当金	△ 713	△ 892	179	△ 1,015
<u>II 固定資産</u>	<u>292,865</u>	<u>290,724</u>	<u>2,140</u>	<u>275,904</u>
<u>1.有形固定資産</u>	<u>187,948</u>	<u>174,151</u>	<u>13,796</u>	<u>170,407</u>
建物及び構築物	32,693	30,632	2,060	27,619
機械装置及び運搬具	91,920	86,982	4,938	83,416
土 地	19,055	19,028	26	19,788
建設仮勘定	41,709	34,978	6,731	37,108
そ の 他	2,569	2,529	39	2,474
<u>2.無形固定資産</u>	<u>33,771</u>	<u>35,238</u>	<u>△ 1,466</u>	<u>34,944</u>
の れ ん	28,279	29,298	△ 1,019	28,827
そ の 他	5,492	5,940	△ 447	6,116
<u>3.投資その他の資産</u>	<u>71,144</u>	<u>81,333</u>	<u>△ 10,188</u>	<u>70,552</u>
投資有価証券	45,139	49,238	△ 4,099	38,964
長期貸付金	2,311	2,709	△ 398	3,000
年金保険積立金	8,776	14,653	△ 5,877	14,468
繰延税金資産	2,640	2,844	△ 203	2,800
前払年金費用	7,408	7,106	302	6,278
そ の 他	5,117	4,798	319	5,125
貸倒引当金	△ 248	△ 18	△ 230	△ 86
資 産 合 計	488,439	508,694	△ 20,255	490,115

(単位:百万円)

負債及び純資産の部				
	当第3四半期 (19.12.31現在)	前 期 (19.3.31現在)	増 減	前第3四半期 (18.12.31現在)
(負 債)				
I 流動負債	93,095	94,404	△ 1,308	83,198
支払手形及び買掛金	38,678	43,604	△ 4,926	41,267
短期借入金	14,728	11,708	3,020	11,708
未払費用	6,208	6,970	△ 762	5,780
未払法人税等	5,611	6,735	△ 1,124	2,523
賞与引当金	3,691	6,200	△ 2,508	3,724
その他の引当金	25	29	△ 3	33
その他	24,151	19,155	4,996	18,160
II 固定負債	55,408	55,697	△ 289	55,798
社 債	10,000	10,000	—	10,000
長期借入金	9,755	6,255	3,499	4,255
繰延税金負債	8,445	11,128	△ 2,683	11,729
退職給付引当金	13,104	12,890	213	13,062
役員退職慰労引当金	179	180	△ 1	170
その他	13,923	15,242	△ 1,318	16,579
負債合計	148,503	150,101	△ 1,598	138,996
(純 資 産)				
I 株主資本	319,050	336,415	△ 17,365	328,739
資 本 金	88,955	88,955	—	88,955
資本剰余金	87,233	87,314	△ 80	87,261
利益剰余金	183,784	171,427	12,356	163,973
自己株式	△ 40,922	△ 11,280	△ 29,641	△ 11,450
II 評価・換算差額等	18,297	19,723	△ 1,426	19,952
その他有価証券評価差額金	8,488	11,321	△ 2,833	13,647
繰延ヘッジ損益	166	△ 8	175	△ 31
為替換算調整勘定	9,642	8,410	1,232	6,335
III 新株予約権	69	—	69	—
新株予約権	69	—	69	—
IV 少数株主持分	2,519	2,453	65	2,427
少数株主持分	2,519	2,453	65	2,427
純資産合計	339,935	358,592	△ 18,656	351,118
負債及び純資産合計	488,439	508,694	△ 20,255	490,115

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (19.4.1～ 19.12.31)	前第3四半期 (18.4.1～ 18.12.31)	前 期 (18.4.1～ 19.3.31)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益	31,741	24,245	35,582
減価償却費	22,674	19,629	25,495
貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	△ 98	△ 29	△ 168
退職給付引当金の増加額又は減少額(△)	197	425	227
賞与引当金の増加額又は減少額(△)	△ 2,515	△ 2,558	△ 83
減損損失	194	—	1,658
固定資産廃棄損失	223	421	670
固定資産売却益	—	△ 211	△ 3,746
投資有価証券売却益	△ 228	△ 507	△ 3,078
事業分離における移転損失	88	—	—
投資有価証券評価損失	—	—	292
受取利息及び受取配当金	△ 1,691	△ 1,081	△ 1,939
支払利息	629	314	419
売上債権の増加額(△)又は減少額	1,901	986	△ 4,932
たな卸資産の増加額(△)又は減少額	△ 3,275	△ 6,555	△ 1,357
仕入債務の増加額又は減少額(△)	△ 4,010	810	2,822
前払年金費用の増加額(△)又は減少額	△ 302	△ 1,136	△ 1,963
その他営業活動による収入又は支出(△)	3,327	967	△ 1,049
小 計	48,858	35,720	48,848
利息及び配当金の受取額	1,596	831	1,554
保険金の受取額	—	0	2,149
利息の支払額	△ 576	△ 321	△ 420
法人税等の支払額	△ 12,093	△ 12,144	△ 13,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,784	24,086	38,961
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期性預金の純増加額(△)又は純減少額	1,070	△ 740	△ 1,890
有価証券の純増加額(△)又は純減少額	△ 56	△ 3,292	△ 3,292
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 32,721	△ 23,111	△ 32,574
有形固定資産の売却による収入	12	336	4,926
有形・無形固定資産の除却による支出	△ 1,285	△ 1,520	△ 2,744
投資有価証券の取得による支出	△ 313	△ 1,700	△ 16,953
投資有価証券の売却・償還による収入	274	663	7,464
長期前払費用の取得による支出	△ 659	△ 2,376	△ 2,457
年金保険積立金積立による支出	△ 99	△ 300	△ 309
年金保険積立金取崩しによる収入	6,091	15,821	15,842
その他投資活動による収入又は支出(△)	△ 603	1,859	3,051
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 28,289	△ 14,360	△ 28,936
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額又は純減少額(△)	5,244	△ 20	△ 74
長期借入れによる収入	5,900	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△ 5,000	△ 403	△ 403
少数株主への配当金の支払額	△ 13	—	△ 13
自己株式の売却による収入	416	287	566
自己株式の取得による支出	△ 30,144	△ 119	△ 176
配当金の支払額	△ 7,509	△ 6,248	△ 6,248
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 31,106	△ 6,506	△ 4,350
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	21	311	272
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△ 21,588	3,530	5,947
VI 現金及び現金同等物の期首残高	34,032	28,085	28,085
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	112	—	—
VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	12,556	31,616	34,032

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

(1)当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	化成品・ 樹脂	繊維	機能材料・ メディカル他	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益 売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	180,918	78,116	49,619	308,653	—	308,653
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	622	477	15,325	16,425	(16,425)	—
計	181,540	78,593	64,944	325,079	(16,425)	308,653
営業費用	145,110	73,449	60,170	278,730	(5,480)	273,250
営業利益	36,430	5,143	4,773	46,348	(10,944)	35,403

(2)前第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	化成品・ 樹脂	繊維	機能材料・ メディカル他	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益 売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	154,040	79,118	54,244	287,404	—	287,404
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	271	642	16,209	17,123	(17,123)	—
計	154,312	79,761	70,454	304,528	(17,123)	287,404
営業費用	128,490	73,780	64,784	267,056	(8,239)	258,817
営業利益	25,821	5,980	5,669	37,472	(8,884)	28,587

(3)前期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	化成品・ 樹脂	繊維	機能材料・ メディカル他	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益 売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	201,221	107,924	76,138	385,284	—	385,284
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	377	819	24,826	26,023	(26,023)	—
計	201,599	108,744	100,964	411,308	(26,023)	385,284
営業費用	165,955	100,759	93,019	359,734	(14,669)	345,064
営業利益	35,643	7,985	7,945	51,574	(11,354)	40,220